

締切日：2月17日（月） 17：00まで

## 【申請者記入】

### □「業績優秀者返還免除申請書」（様式1）について

#### 【概要】

1. 日付は申請書記載日を記入してください。

#### 【業績】

1. 各添付資料には、業績項目の番号を付してください。（右肩に記入）

ホッチキスはせずに、クリップでまとめてください。

- 例 1. 学位論文その他研究論文・・・・・・・・・・資料番号 1-1, 1-2, 1-3  
（論文1編ごとに番号を付けてください。）
4. 著書，データベースその他の著作物・・資料番号 4-1, 4-2, 4-3

#### 【業績の添付資料】

1. 「学位論文」の証明書類は、論文全体の写しは不要です。申請者名・作成年月及び論文タイトルが分かる部分の写し（表紙又は裏表紙）等と論文内容の概要、序論、実験内容などの内容部分（規定はありません）、結論（10枚程度）を添付してください。

「研究論文」「学会発表」の証明書類は、論文全体の写しは不要です。申請者名・作成年月・学会名および論文タイトルが分かる部分の写し等と論文内容の概要（1～2枚程度）を添付してください。

2. 「6. 授業科目の成績」は、こちらで最終成績を用意いたします。提出の必要はありません。
3. 「7. 研究又は教育に係る補助業務の実績」は、TA・RAは業績に含まれません。
4. 著書や作品などの現物の提出は必要ありません。コピーや写真等、評価されたことが分かる資料（本人の確認できる雑誌の掲載部分や賞状の写し等）を提出してください。
5. 特許やボランティア活動に係る証明書について申請者の参加が確認できない書類は不備とされます。申請者の氏名があることを確認してください。

特許・発明などは、証明書を必ず提出してください。

6. 添付書類のクリップ，付箋，ホチキス止めは外してください。

7. 添付資料のコピーは、資料番号ごとに両面印刷をしてください。

※資料番号（右肩に記入）は申告調書と同じ番号にしてください。

### □その他

大学へは「令和6年度特に優れた業績による返還免除結果送付先（様式6）」を提出していただきますが、住所や電話番号に変更がある場合には、貸与終了後にスカラネット・パーソナルを通じて日本学生支援機構に届け出をしてください。